

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	4	運営推進会議は、報告や情報交換が多い。参加者からの活発的な意見が聞けるような取り組みが必要。	サービスの質向上につなげるため、会議で多くの意見や助言をいただけるようになる。	運営推進委員会の方々にも、当事業所の行事に参加していただき、活動内容の把握や交流を図り、意見が出し易い関係づくりを築いていく。	12 か月	
2	10	当事業所での活動や取り組みを知っていただき、ご家族と職員との信頼関係がより深まるように関わっていききたい。	ご家族が気軽に訪ねやすく、具体的な情報交換ができるようになる。	お便りを発行してご利用者の生活状況や、サービス内容を知っていただく。行事や食事会等に参加していただき、ご家族の協力も得て一緒にご利用者と寄り添う関係作りをしていく。	12 か月	
3					か月	
4					か月	
5					か月	

### サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		( 該当するものすべてに 印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
			その他( )
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	自己評価を職員全員が実施した
			前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
			その他( )
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
			その他( )
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
			利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
			運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
			その他( )
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
			「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
			「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
			その他( )